

板橋駅西口駅前広場の整備計画に関する説明会を開催します

- ◆日時：① 7月25日(金) 18:30(開場)～20:30(終了)
 ② 7月26日(土) 9:30(開場)～11:30(終了)

※時間内は、出入り自由です（事前予約不要）

◆「オープンハウス型」という形式で、ご説明します

- 説明パネルなどを展示し、各自のペースでご覧いただく形式です。
- ご自身の都合に合わせ、時間内であれば、いつでも自由に入退場いただけます。
- ご質問やご意見については、会場内に職員が常駐し、個別に伺います。



◆場所：ハイライフプラザいたばし 2階ホール

いただいたご意見は ホームページでご紹介していきます

アンケートや説明会でいただいた主な意見は、8月8日以降、順次区ホームページでご紹介する予定です。
(区の考え方も含めた「Q&A」でお示しすることで、ご疑問・ご不安の解消に努めたいと考えています。)

まちの玄関となる空間を皆で豊かに：「つかう」・「まもる」仕組みづくり

えんのもりの豊かな空間は、事業による「つくる」だけでは成り立ちません。空間を「つかう」方法や「まもる」ための維持管理の仕組みを、地域に関わる方々と皆さんで考えていきたいと思います。



えんのもりスクールは、まちづくりを実践してきた方による講義やまちあるき、空間の使い方のワークショップ等による「学びの場」です。学びから得られたヒントや気づきをもとに、えんのもりの使い方や維持管理のあり方を、議論していきたいと考えます。ぜひ、ご参加ください。



問い合わせ先：板橋区 まちづくり推進室 地区整備課 板橋駅周辺係
TEL:03-3579-2556 FAX:03-3579-5437 メール：m-imachi@city.itabashi.tokyo.jp



まちづくりニュース

板橋区 まちづくり推進室 地区整備課 板橋駅周辺係

中山道（国道17号）
新板橋駅



3つの事業が進むJR板橋駅西口

① 西口地区再開発

2027～2029
年度にかけて
完成予定

② 板橋口地区再開発

③ 駅前広場再整備

年度	2024	2025 (現在)	2026	2027	2028	2029
----	------	--------------	------	------	------	------

①	解体工事	建築工事	完成
---	------	------	----

②	新築工事	完成
---	------	----

③	整備計画策定	詳細設計	整備工事	完成
---	--------	------	------	----

① 西口地区再開発 事業概要



【事業主体】

市街地再開発組合（地権者）

【現在の状況】

解体工事 (R7.3～R8.6 予定)

【施設概要】(2棟)

	階数	主な用途
A街区	地上37階 地下2階	住宅(391戸) 店舗・事務所 (1階～3階) 公益(4階) 駐輪場・駐車場
	地上6階	店舗・事務所

←イメージ図：事業者提供(転載禁止)

② 板橋口地区再開発 事業概要



【事業主体】

JR東日本・野村不動産

【現在の状況】

建築工事(R4.12～R9.6 予定)

【施設概要】(1棟)

	主な用途
地上34階 地下3階	住宅(388戸) 店舗(B1階～3階) 公益(4階～5階) 駐輪場・駐車場

※板橋区が4階に公共施設
(公益エリア)を整備します

←イメージ図：事業者提供(転載禁止)

③ 駅前広場再整備：約50年ぶりの駅前のリニューアルへ

板橋に鉄道が開通して、140年が経ちました。駅前には戦後に闇市が作られ、戦災復興のまちづくりが行われた歴史があり、駅前が概ね現在の形になったのは、約50年前のことです。

むすびのけやきのもと、暮らしの場となり、様々な人が行き交ってきた駅前広場の約50年ぶりのリニューアルに向けて、検討を進めています。



【事業主体】

板橋区

【現在の状況】

整備計画策定中
(R7年度末まで)

詳細は
見開き面へ

本号では ③駅前広場再整備 の検討状況をお知らせします



区では、昨年度から、駅前広場の再整備計画の策定に向けた検討を進めています。今回のニュースでは、検討の途中段階として、本年2月に区が取りまとめた「板橋駅西口 駅前広場 再整備計画（進捗版）」の内容を紹介します。今年度末までの整備計画の策定に向けて、さらにご意見をいただき、より良い駅前整備となるよう、計画を練り上げていきたいと考えています。

計画全体は、板橋区ホームページでご覧になれます ➡ [QRコード](#)

駅前エリアを「えんのもり」と名付けました

人々が出会う宿場町としての歴史、縁がつながり新しいものに出会える学びの場、杜のようなみどりいっぱいの空間、地域の活動やまちの見守りといった、めざすイメージを「えんのもり」にという名前に込めました。



車中心から人中心の空間へ

人の空間を車の空間と分けて、安全性を高め、むすびのけやきのまわりを、誰もが日常的に憩える空間とします。みどりは循環型社会のシンボルになり、都市型災害（内水氾濫）への対応力を高めます。

みどりの中でおおらかに混ざり合う駅前広場

めざす駅前広場は、通行空間と滞留空間が混ざり合い、誰もがみどりの中で快適に過ごすことができる、温かくおおらかな空間です。活動や活気に溢れる駅前で、地域で培われてきた愛着やコミュニティがさらに醸成され、次世代へとつながる場となることをめざします。

③駅前広場「整備計画案」へのご意見を募集します！



Nice! 右の「整備計画案」で
良いと思うところ
をお聞かせください



右の「整備計画案」で
気になるところ
をお聞かせください

①・②のいずれかの方法で、ご意見をお寄せください（7月末まで）

方法① インターネットでの回答



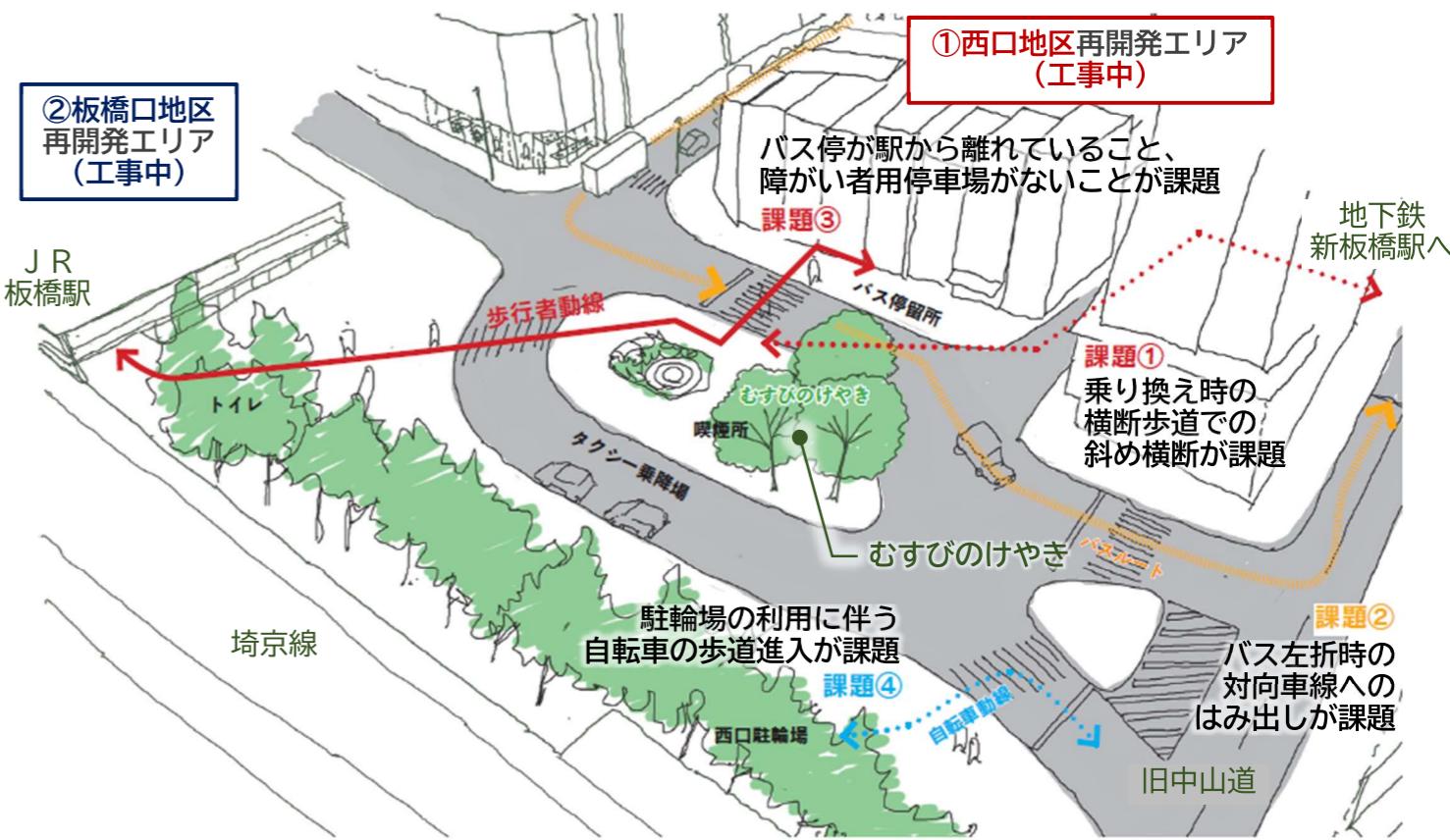
左の二次元バーコードを
読み取ったうえで、
設問にお答えください

方法② 紙での回答

折り込みの「設問用紙」にご記入のうえ、
以下のいずれかの方法でご提出ください
・板橋地域センターに提出
・板橋駅構内に設置する回収ボックスに投函
・7月25・26日の説明会（裏表紙参照）時に提出

現在の駅前

人と車が混在することで生じる安全性の課題等の解決を図ります。シンボルである「むすびのけやき」は、そのままの位置に残します。



歩行者にとって安全・快適で、魅力あふれる駅前広場へ

整備計画案

※本年2月時点でのイメージ

